

2022年12月21日

**株式会社 JEPLAN と恵庭市が、「地域循環共生圏推進」に係る連携協定を締結****- ボトル to ボトルに向けたペットボトルリサイクルについても協働へ -**

株式会社 JEPLAN（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）は、北海道恵庭市（市長：原田 裕）と「地域循環共生圏」の推進に寄与することを目的として連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。



左から、JEPLAN 取締役 執行役員会長 岩元 美智彦、恵庭市 原田 裕 市長

恵庭市は 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする世界的な目標に向けて、また自然豊かな恵庭市の環境を守り続けるため、2050 年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言しています。

今回の協定締結により、双方が有する人的・物的資源を有効活用し、地域内資源循環の推進や消費行動の機運醸成など、地域環境保全と地域経済・社会活性化の両立を目指します。具体的には、使用済ペットボトルのボトル to ボトルリサイクルの推進や、市民への環境教育や啓発活動等の連携を進めていきます。

ボトル to ボトル リサイクルの取り組みでは、恵庭市が回収した使用済ペットボトルを JEPLAN の子会社であるペトリファインテクノロジー株式会社（代表取締役社長：伊賀 大悟）が有する独自のケミカルリサイクル技術を用い、石油由来の PET 樹脂と同等品質の原料に再生することでペットボトルの水平リサイクル（ボトル to ボトル）を実現させ、限りある資源の再利用と新たな石油資源の使用削減、CO<sub>2</sub>排出削減に取り組むことを目指します。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」というビジョンの実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、グループ一丸となりサーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

**北海道恵庭市** (<https://www.city.eniwa.hokkaido.jp/>)

市長：原田 裕

**株式会社 JEPLAN** (<https://www.jeplan.co.jp>)

代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹

設立：2007年1月

事業内容：BRING 製品の製造・販売・服の回収・リサイクル、企業と連携したあらゆるものを循環させるプロジェクトの企画・運営、PET ケミカルリサイクル技術関連事業